

3月4日(月)全校朝会

校長講話

今年度は、修了式も含めて、校長先生が全校児童に話ができるのがあと3回しかありません。

今の6年生が決めてくれた「輝け可能性無限大の星！」のとおり、今年度はたくさんの皆さんの可能性が広がりました。

6年生、ありがとうございました。その感謝の気持ちは、6年生を送る会でも、皆さんに伝わったことと思います。

校長先生は、学校だより3月号 [おおさわ学園 大沢台小学校／令和5年度 学校便り 3月号 \(mitaka-schools.jp\)](http://mitaka-schools.jp) によいところをたくさん書いたの、おうちの方にも読んでもらいたいのです。

そして、その中でもとても皆さんの可能性が広がったのが、「**読書活動**」です。

皆さんのアンケート結果からも分かりますが、とても数値が高くなりました。

朝の読み聞かせ、朝読書、家庭での読書の時間も長くなり、日本一周読書の旅は 50 人以上が制覇、世界一周読書の旅も 7 人が表彰されました。

すると、わかば学級 1 年生の皆さんが、担任の先生と一緒に本を作りました。今日はその本の読み聞かせで、皆さんに紹介したいと思います。

わかば1組 (1年生) 創作のお話:「みかんちゃん」の読み聞かせ

担任と 4 名の 1 年生が自分たちで作ったお話をスライドに文章と絵を映しながら、読み聞かせをしました。挿絵も自分たちで書きました。ストーリーも、ハッピーエンドでとてもよかったです。

自分たちで創作した話を全校児童の前で発表できるなんてすごいですよね。

聞いている全校児童は、お話の世界に引き込まれ、最後にはたくさん拍手をしていました。



(校長先生から)

わかば 1 組 1 年生の皆さんは、もともとあるお話からヒントを得て、自分たちで考えて創作してくれました。

皆さんも、これからも読書の世界を楽しんでほしいです。



看護当番から

3 月になりました。残り3週間という話が、先ほど校長先生からもありました。

約 11 カ月間、お世話になった教室、机、ロッカー、ボール、なわなど、みんなで使うものを大切にして、汚れているものはピカピカに、壊れているものは先生に伝えて、きれい状態状態で次の学年に渡すようにしましょう。

